

Interview

利用者の声



森美保子さん (32歳)
良太朗くん (2歳)、咲良ちゃん (5ヶ月)

週に3回ほど利用しています。県外出身で、不安もありましたが、みんな快く迎えてくれました。子どもたちの遊び場にもなり、自分もほっとできる心休まる場所です。予防接種など子育ての情報も入りますよ。

Infomation

支援センターの情報



【利用日・時間】
月曜日～金曜日
9時～16時
土曜日
9時～15時

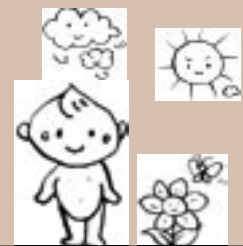
【電話番号】0984-22-2102
【住所】細野735-1 (こぼと保育園内)



あそびにおいて

子育て支援センター

市内には3つの子育て支援センターがあり、家庭で子育てをしているお母さんやお父さんを支援しています。一度、足を運んでみませんか。



子育てに奮闘する パパ・ママを応援。

「子育て支援センター」とは、名前のとおりお父さんお母さんの子育てを支援する施設です。平成23年4月1日現在で、市内の未就学児童は2千437人です。このうち保育園や幼稚園に入所しているのは1千693人。約750人の子どもさんが家庭で保育されています。センターでは、このような家庭で保育をしている家族を対象に、遊び場の提供や子育ての相談、お母さん同士のサークル活動支援など、様々な子育て支援を行っています。

Infomation

センターの活動内容

誕生会お誕生日を迎える子どもさんを招待して、みんなで祝いします。**製作活動**手づくりおもちゃや布小物を作ります。**子育て相談**子育ての不安や悩みの相談ができます。電話での相談も。**育児講座**講師を招き、子どもの成長や子育てのお話が聞けます。**母親サークル**子育て中のお母さん同士で様々な行事を体験します。**センターだより**毎月の行事予定などをお知らせします。**その他**支援センターごとに季節の行事や独自の支援活動を行っています。



「チポリーノ館」 こぼと保育園

離乳食や専用トイレで健やかな成長を

こぼと保育園内の「チポリーノ館」では、離乳食・給食体験ができます。実際にこぼと保育園の子ども達と同じ給食を食べることができ、家庭での離乳食や食事のヒントになっています。好評です。センター内には子ども用の便器も敷設されていますので、トイレトレーニング(オムツ卒業)にも役立ちます。

月に4回の移動図書館は、絵本を積み込んだ車でお宅に伺います。絵本の読み聞かせは親子のふれあいになり、また子育て情報誌も準備しています。9月のバス遠足「なし・ぶどう狩り」、10月のベビーマッサージなど、内容を変えながら楽しい催しを開催しています。育児に追われる毎日の生活のなかで、ふっと息を抜けるヒントが支援センターにはありますよ。

Interview

利用者の声



見越幸子さん (29歳)
幸代ちゃん (1歳5ヶ月)、勇斗くん (4ヶ月)

しつけのアドバイスなど相談を温かく聞いてもらっています。利用は週に1、2回。精神的に疲れた時、他のお母さんと交流して、良い気分転換になっています。子どもが人に慣れる場所にもなっています。

Infomation

支援センターの情報



【利用日】
月曜日～金曜日
【利用時間】
9時～12時、
13時～16時

【電話番号】0984-44-1881
【住所】野尻町東麓2166-2

野尻のびのび 子育て支援センター

出前親子広場や自宅訪問で温かく支援

野尻のびのび子育て支援センターは、野尻保育園の隣にあります。「移動ふれあい広場」は、野尻町区内の公立保育園・幼稚園の園児と給食などを一緒に体験して、同年代の子どもたちの成長過程を知ることができます。子育てサークル「ハンド・ママ」は10月に活動を開始したばかりですが、サークルの皆さんは、おしゃれで簡単なオリジナルの手づくり小物を作って育児

を楽しんでいます。また、職員が支援センターを飛び出し、最寄の公民館や公園などで遊びの広場「出前親子広場」を開いたり、訪問活動も行っています。アットホームな雰囲気の中で、育児リフレッシュやママ友作りの場所になるよう親しみやすい子育て支援センターを目指しています。



Interview

利用者の声



堀内百子さん (34歳)
大聖くん (2歳1ヶ月)

利用してから2年弱。お母さんや先生みんな気さくで、今ではほぼ毎日利用しています。私が病院に行く時など、子どもを預かってくれる友達もできました。子どもだけでなく、大人にとっても世界が広がる場所です。

Infomation

支援センターの情報



【利用日】
月曜日～金曜日
【利用時間】
9時～12時、
13時～16時

【電話番号】0984-23-0320
【住所】真方89-1 (保健センター2階)

中央保育所 子育て支援センター 「おひさま」

人気の読み聞かせやダンスで交流

中央保育所子育て支援センター「おひさま」(新別館(九電跡地)2階)には、毎日15組ほどの親子が訪れます。フロアのすべり台や玩具で遊ぶ子どもたちや、子どもたちははしゃぐ姿を見ながら話をしてお母さんたちの様子はとても楽しげです。部屋の外にまで子どもたちのにぎやかな声が聞こえてきます。

遊んだ後には先生の声かけでフロアの中央に集まり、一人ひとりの名前を呼ぶと「はい!」と元気な子どもたち。次は絵本の読み聞かせやダンスが始まります。毎月変わる手遊び・手話ソングも、みんなしっかりと覚えて、上手に体を動かしてはかわいさを見せてくれています。

